

義務教育学校・明野地区準備委員会 第3回総務部会議事要旨

- 開催日時 令和2年2月5日（水）午後6時30分～7時30分
- 開催場所 明野いきがいセンター 研修室
- 出席者 筑西市義務教育学校・明野地区準備委員会総務部会委員 16名
小野塚教育部長、古幡次長、鈴木次長兼施設整備課長、飯山学務課長
その他事務局職員（義務教育整備推進室）

■会議経過（概要）

1. あいさつ 【松崎部会長】
2. 前回のふりかえり 【長尾主事】
準備委員会だより Vol.2 により説明

3. 議事

(1) 学校名について 【大木係長】

- ①公募結果について
- ②教育委員会への推薦について
- ③学校名決定までのスケジュールについて

応募総数は 323 件あり、重複している分を除くと 136 案あった。事前に送付させていただいた資料をもとに自由にご意見をいただきたい。名称の決定までのスケジュールは、2月17日の幹事会で承認をいただき、3月11日の筑西市学校の在り方検討委員会に報告し、3月19日筑西市教育総合会議にて市長との協議を経て、その後に市議会へ議案として提出する予定。

また、資料2については、全国の義務教育学校の名称なので、参考にさせていただきたい。

【委員からの自由意見】

- ・明野の名称を残したい。
- ・明野五葉学園に1票入りたい。明野中の文化祭も五葉祭であり馴染みがある。
- ・明野学園が票数でいうと一番多かったので、他の候補にする場合それなりの理由が必要。
- ・五葉を入れることにより、5地区から学校が集まって統合したということがわかるように「なぜ？」ということを残していきたい。

- ・明野五葉学園だけで数えると 27 件であるが、五葉を含む候補を数えると 50 件以上ある。
 - ・明野という地名は他にもある。他との区別をするためにも明野五葉がいいのではないか。
 - ・ここに来るまでは明野学園が良いと考えていたが、皆さんの意見を聞いて明野五葉学園が良いと思う。中学生以上には馴染みのある言葉だが、小学生は全く知らない。小学生からの票数が無いにも関わらず、五葉がこれだけ名前が挙がっている。
 - ・明野学園になるだろうと考えていたが、正直とても迷う。明野五葉学園も良い。明野地区出身なので、五葉の意味も良く知っている。最後にくるのは義務教育学校でなく、学園がシンプルで良い。
 - ・30～40 代の世代と話をしてみると、子の世代に明野を残したいという気持ちのごく伝わってきた。各学校 5 つ集まったということも、明野中の校歌に『若葉いつつの誓い』とあるように特別な思いがある。
 - ・五葉の意味を体現するのもよいのでは。
 - ・5 つの小学校があったという記憶にも記録にも残せる。明野学園とするより、明野五葉学園にすることにより、存在感が出てくるのではないか
- ・みなさんからのご意見から、明野五葉学園としてよろしいか。(松崎部会長)

→ 【全委員賛成】

(2) 基本設計の進捗状況について【施設整備課・設計事務所】

1. 施設整備計画の概要について【新山係長、坂入係長、栗原主任、水越主任】
 - (1) 児童生徒数について
 - (2) 校舎の概要について
 - (3) 屋内運動場の概要について
2. 配置計画、平面計画、立面計画について【設計事務所】
(プロジェクターにより説明)
3. その他

・接続部分の幅は？(委員)

→通り抜けできる部分は 10 メートル以上ある。法的に要求されているのは 10M であるが、12～13 メートルあり、凸凹している箇所が一番短い所でも 10 メートルある。(事務局)

・9 年制の義務教育学校としてみたときに、中学校部分と小学校部分が離れていて 1 つの学校としていかなものか。(委員)

→既存の校舎に増設するため、行事等を通してお互いに交流していくことになる。
ご理解いただきたい。(事務局)

4. その他

(1) 次回の検討事項について(校章と校歌)【大木係長】

校章と校歌について協議を進めたい

(2) PTA 部会の進捗状況について【長尾主事】

(3) 次回の会議予定【長尾主事】

令和2年5月を予定